

インターンシップ生を
受け入れました。



NEWS LETTER 遊文通信

2019年8月発行

96

若い刺激に
初心にかえる

8月19日～23日の5日間、お得意先の教育機関からの要請で、4年ぶりにインターンシップ生を受け入れました。学生さんに就業体験の場を提供するだけでなく、共に通常の業務を担当するなかで、相互に刺激を与えあい忘れかけていた初心に戻り、あらためてモチベーションを高めることができました。

私は、この度、遊文舎のインターンシップに参加させて頂いた関西福祉科学大学の2回生です。インターンシップの5日間では、制作部にて名刺の作成と企画営業部にてセールス同行を行わせて頂きました。

名刺作成を通して、私は一からものを作る経験が少ないので、とても難しく名刺が完成した際に制作部の方々から褒めて頂いたときはとてもうれしかったです。一からモノを考え、デザインし、形にしていく事の難しさをとても深く感じました。

営業の方とのセールス同行を通しては、実際に営業のお仕事がどんな事なのか体験し、人や企業によって特徴があり、相手に合わせたコミュニケーションの重要性を学ぶことができました。

私は将来、養護教諭を目指していて、今回のインターンシップとは業種は異なりますが、異なる業種だからこそ学んだことをこれからの学校生活や将来に活かしていきたいです。

5日間という短い間でしたがとても貴重な体験を沢山させて頂くことができました。本当にありがとうございました。

(関西福祉科学大学 ●●●●)



ご注意!! — Adobe 過去バージョンの問題

インデザイン・イラストレーター・フォトショップなどの Adobe 製品をお使いの皆さん、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、Adobe は過去バージョンの提供を企業方針として終了させていく旨を発表しています。新しいバージョンの CC アプリを入れようとする、古いバージョンが強制的に削除されてしまうというのです。

ただし、パッケージ販売されていた2012年 CS-6 まではその対象にはなりません。2013年以降リリースの CC シリーズで作

成された過去データのバージョンには、要注意です。

印刷業界では、いまだ CS-6 がメインとして使われることも多いですが、遊文舎では Adobe 製品の過去バージョンをすべてラインナップしており、お客様の作成されたバージョンでの修正に対応できる体制が整っています。Adobe が非認定とするバージョンへの対応も詳細が分かり次第お知らせしますので、過去データの処理は逐次ご相談ください。

(制作課マネージャー 米田 達生)

[大阪本社] 〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31

TEL: 06-6304-9325(代) FAX: 06-6304-4995

[東京支店] 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目20-7 水道橋西口会館 8F

TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421

<http://www.yubun.co.jp/>

E-mail info@yubun.co.jp



印刷用紙は大きく分けて4種類に区分けすることができます。

1. 上質紙系 (文集・議案書・論文・書籍などに良く使われます)
上質紙は塗料が塗布されていないので表面に光沢や艶が少ない用紙です。
2. コート紙系 (雑誌では巻頭グラビアなどで使用されています)
紙の表面に塗料を塗布した紙で、光沢があり白色度が高いので発色が良いです。
3. マットコート紙系 (パンフレット・画集などに良く使われます)
紙の表面にマット系の塗料を塗布した紙で、光沢がおさえてありますが白色度は高く発色は良いです。
4. ファンシーペーパー系 (表紙・ブックカバー・化粧箱の貼紙など様々なものに使われています)

特殊紙の一種で豊富な色・風合いを持ち、高い装飾性を持った用紙です。

それぞれに特徴があり適した用途があります。皆さんは見た目の特徴は把握されていますが、手で触った厚みはイメージできるでしょうか？

坪量と連量

用紙の厚みは重さで表現されますが、事務関係では坪量という単位が使われます。それに対して印刷関係は連量という単位が使われます。

●坪量 = 1平方メートルの大きさの重さで g/m² の単位で表現されます

●連量 = 用紙1000枚のキ口数で kg で表現されます
連量の複雑なところはサイズでキ口数が変わるところです。

用紙のサイズは大きく分けて4種類あり、四六判・B判・菊判・A判となります。四六判・B判はB列 (B5・B4など) の印刷に使い、菊判・A判はA列 (A3・A4・A5など) の印刷に使われます。そのため、同じ厚みの用紙でも四六判と菊判では用紙サイズが違うためキ口数が異なり、たとえば「四六判90kg」が「菊判62.5kg」となります。なぜ連量がキ口数で扱われるかと言うと、紙の売買では1kg 138円というように1kgでいくらが価格が決まるからです。

坪量・連量換算の計算式

四六判	連量 (kg) = 坪量 (g/m ²) × 0.86
B判	連量 (kg) = 坪量 (g/m ²) × 0.83
菊判	連量 (kg) = 坪量 (g/m ²) × 0.597
A判	連量 (kg) = 坪量 (g/m ²) × 0.55

で計算することができます。

たとえば、●四六判 = 坪量157g/m² × 0.86 = 135.02で
連量135kgの用紙

●菊判 = 坪量157g/m² × 0.597 = 93.729で
連量93.5kgの用紙
と計算することができます。

用紙種類による厚み感

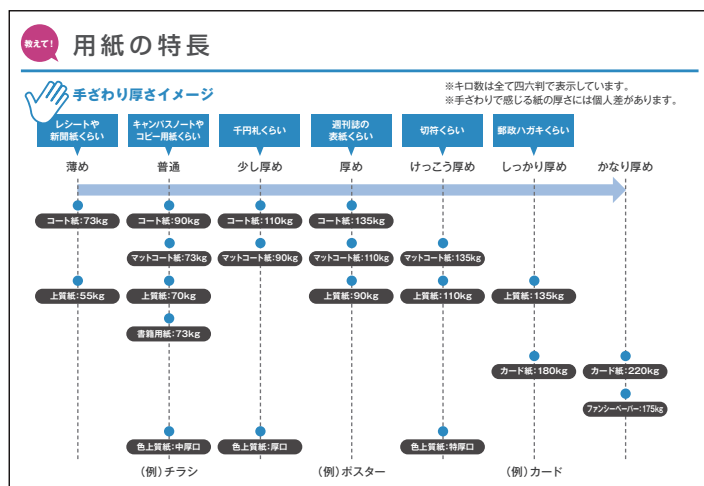
少し話が脱線しました。

たとえば四六判でお話しさせていただくと上質紙・コート紙・マットコート紙の90kgでは手触り感が大きく違います。上記で書いたようにコーティングの有無のためだけでなく、用紙製造の際のプレスの圧力の違いもあり厚み感が違ってきます。たとえば「強くプレスされたコート紙の110kg」と「プレスが弱めマットコート紙の90kg」が手でさわった時の厚み感が近いです。コート紙は強くプレスがされているため同じキ口数では一段階薄く感じるのはです。

「印刷通販すぐスール」のお客様は、ほとんどが印刷とは関係の無い仕事をされている方々なので、用紙を選ぶことが難しいと感じられていると思います。(実際相談を受ける事もあります)

そこで「すぐスール」では別表のような物を作り、少しでも厚み感が分かるように工夫しています。これは弊社のデザイナーSさんのアイデアで作った物で、「すぐスール」で使う全種類の用紙を社内の制作部の皆さんに実際さわってもらって近い物でたとえてもらいました。これは「カレールー」の箱の横に表示してある辛味の比較を表す表を参考にして作りました。これが以外と好評でお客様からのアンケートでも分かりやすいと回答頂きました。ちなみに「すぐスール」ではすべての用紙の重さは四六判で統一表記しています。

(デジタル印刷課 風帆)



● 編集後記 ●

皆様、この暑い夏のお休みは有意義にお過ごしになられましたでしょうか？ 自分は家族旅行で山に行き、海に行き…と、かなり満喫することができました！

まだまだ残暑は続きますが、今年の秋は早いようで夜の庭では蝉にかわって鈴虫？の音が賑やかに聞こえてきます。体調には気を付けて楽しい時間をお過ごしいただきたいと思います。(ホリ)